



診療科 HP



担当医一覧

Radiology

放射線科

連絡先

外来 TEL : 0853-20-2392
医局 TEL : 0853-20-2289 FAX : 0853-20-2285

診療科長

楯 靖 教授

専門分野：
画像診断、腹部画像診断
資格：
日本医学放射線学会 放射線診断専門医

画像診断：X線単純写真、CT、MRI、核医学、超音波、消化管造影の診断を行います。

Interventional radiology(IVR)：画像診断装置の誘導下に行う経血管的、
あるいは血管以外の管腔、経皮的穿刺注入などの低侵襲的治療を行います。

診療内容

当科では放射線部で実施されたX線単純写真、CT、MRI、核医学、超音波、消化管造影の全ての診断を日本医学放射線学会の認定する放射線診断専門医11名が担当しています。高度な画像診断機器である、320列の多列型CT装置、3T-MRI装置、PET-CT装置などによる画像をもとに放射線診断専門医が読影レポートを作成して、院内外の主治医に対して診断に関する詳細な情報を迅速に提供します。

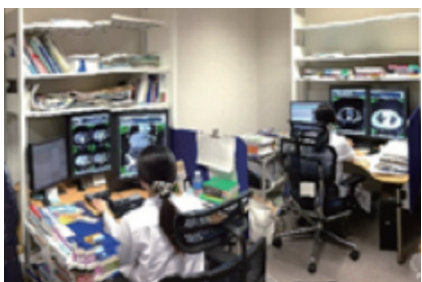
現在当科では放射線画像は完全フィルムレス化され、電子カルテ上で診断結果・画像を提供しており、すべての診断結果を専門医により迅速に報告できることから、高い水準である画像診断管理加算2の施設基準を満たしています。さらに当科では、IVR学会指導医5名によるIVR治療を、CTと血管撮影が一体化したIVR-CT装置を用いて行っています。

特徴

1) 画像診断：当院が受けている種々の指定、すなわち都道府県がん診療連携拠点病院、肝疾患連携拠点病院、認知症疾患医療センター、救命救急センター他における重要な画像診断に迅速に対応しています。

2) IVR：以下の疾患・病態に対して低侵襲治療あるいは診断確定を行っています。

- 慢性下肢閉塞性動脈硬化症
- 肝細胞がん、転移性肝がん、門脈圧亢進症、肺がん、膿瘍
- 画像誘導下生検＝肺がん他の確定診断を必要とする悪性腫瘍
- CTガイド下VATSマーカー留置
- 外傷性動脈性出血に対する血管塞栓術
- 透析シャント不全のバルーン拡張術
- 中心静脈ルート確保



画像診断センターにおける読影



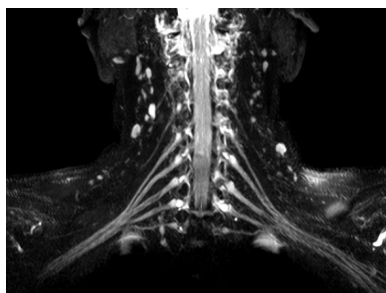
IVR 治療



新 MRI 装置内



肺 AVM 治療後



腕神経叢神経イメージング

放射線科